

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	決算特別委員会 産業建設分科会		会議場所 第2委員会室
			担当職員 佐藤
日 時	令和4年9月20日(火曜日)	開 議	午前 10時 00分
		閉 議	午後 1時 55分
出席委員	◎赤坂、○小川、田中、奥野、藤本、木曾、菱田		
出席理事者	【上下水道部】西田部長 [総務・経営課] 木村課長、服部副課長、廣瀬水道経営係長 [お客様サービス課] 湊課長、人見副課長 [水道課] 吉村課長、西田場長 [下水道課] 森課長、清水年谷浄化センター所長		
出席事務局	佐藤主任		
傍聴者	市民0名	報道関係者0名	議員0名

## 会 議 の 概 要

10:00

- 1 開議（委員長あいさつ）
- 2 事務局日程説明
- 3 付託議案審査（説明～質疑）

[上下水道部入室]

・上下水道部長あいさつ

### ◎第19号議案 令和3年度亀岡市水道事業会計決算認定

#### [説明]

・上下水道部所管課長順次説明（歳出歳入一括）

10:46

#### 《質疑》

<木曾委員>

老朽管の更新や耐震化について、今後の計画はどのようになっているのか。

<水道課長>

老朽管の耐震工事の計画については、口径が350ミリメートル以上の基幹管路を中心に、優先的に実施しているが、約70キロメートルある。その他の排水支管が、約640数キロメートルあり、団地や町内会、集落ごとに10年間程度の予定を組んで随時やっていく。

<木曾委員>

順次やっていただいておりますが、近年のゲリラ豪雨や地震等により、ライフラインがしっかり担保できるのか心配する。以前高槻市で地震が起こったときに、水道管が破裂して、長期間にわたって水道が止まったことがあった。

亀岡市も他人事ではなく3つの断層があるので、震度7強の地震が起こるのではないかと想定されている。やるべきことはある程度やっておかなければならないと考えるがどうか。

<水道課長>

北摂地震での高槻市の管路破損については、亀岡市も応援に行ったので、状況は十分把握している。亀岡市の水道に関しては、配水池に一旦水をためているので、1日分の水は担保されている。もし、大地震が起って、管が破損すれば、半分は水が出ていくようにしており、消火活動等を想定している。残りの半分の水は残すようにする。また、給水車もあり、さらには、日本水道協会京都府支部に要請して、各自治体から応援いただく体制も整えており、毎年訓練も行っている。本当の大惨事が起こらないように、常日頃から準備をしているつもりである。

<木曾委員>

篠町で管路の布設替えをしたときに、濁りが出たことがあるので、対策が必要であると思う。また、給水車について、広い亀岡市内全てを網羅することは可能なのか。

<水道課長>

篠町での濁水の状況については、令和3年～令和4年にかけて、新しい水道管を入れたので、今後、令和4年～令和5年にかけて、新しく水を切り替える作業を行っていく。濁水が発生したときにも、濁水が起こらないような器具を設置している。給水車については、2台では亀岡市全体を賄うことは無理であり、それはどこの自治体でも同じである。先ほども申し上げたが、亀岡市は、高槻市に応援に行った。また、東日本大震災のときも応援に行ったり、全国から応援にいられていた。全国の自治体が協力して協会をつくっており、要請に応じて動いていく。水道においては、互助の精神で成り立っていると考えているし、有事の際には、私どもも助けに行くし、逆に、助けていただけると思っている。

<藤本委員>

決算の概要の4ページ、営業外費用のその他雑支出、過年度収入過誤納による還付金等485万6,187円の詳細な説明をお願いします。

<お客様サービス課長>

宅内で漏水があり、減免申請が出てきたときに還付することになっている。令和2年度に宅内で漏水があった場合、令和2年度中に処理ができた分については、現年で処理しているが、過年度収入過誤納による還付金等は、令和3年度に入ってから、令和2年度に既に支払った分の減免申請が出てきたときに返還する分である。

<藤本委員>

毎年、このくらいの金額の漏水はあるのか。

<お客様サービス課長>

2カ月に1回検針員が検針しているが、水道を何も使っていない状態でパイロットが回っていれば、宅内で漏水があることになるので家主に伝えている。その後、使用者が漏水の修繕工事をされて、通常の水量に改善した段階で、漏水時の水量と通常の水量との差額を漏水時の水量として、返還することになる。令和2年度については、大口の漏水が何件かあったため、還付額が大きくなっている。

◎第54号議案 令和3年度亀岡市水道事業会計未処分利益剰余金の  
処分について

〔説明〕

・総務・経営課長説明

11:00

≪質疑なし≫

◎第20号議案 令和3年度亀岡市下水道事業会計決算認定

〔説明〕

・上下水道部所管課長順次説明（歳出歳入一括）

11:37

≪質疑≫

<藤本委員>

決算の概要の5ページ、営業外費用のその他雑支出、過年度収入過誤納による還付金等の詳細な説明をお願いします。

<お客様サービス課長>

下水道料金は、水道メーターで同じ立米を使われて、流された分について料金をいただいているので、水道の漏水と併せて、漏れていたであろう分については、下水には流されていないということで、減免申請があった分を過年度分として還付させていただいた。水道料金の還付については、条件によって、3割または5割の還付になるが、下水道料金は100%還付することになるので、水道の還付額よりも大きくなっている。

<藤本委員>

6ページ、一般会計負担金に「雨水処理に要する経費について、一般会計から下水道事業会計へ繰り出された負担金」と記載があるが、詳細な説明をお願いします。

<総務・経営課長>

下水道事業に係る雨水排水の建設改良で、過去に建設したものに関して、起債の償還分等で全額一般会計からいただいた負担金である。

<田中委員>

決算書の16ページ、総括事項に「汚水・雨水管渠の整備や処理場の施設整備など下水事業の推進に努めている」と記載があるが、令和3年度の決算を見ても雨水管渠の整備をしたというのがどこにもない。雨水管渠の整備について、雨水排水計画を策定したときの計画は完了したということなのか。

<下水道課長>

現在、大井町のほ場整備の中に雨水排水計画があり、下水道課でも費用負担し、実施しようとしており、全てが完了したわけではない。

<田中委員>

他の地域では、整備の必要性がないという認識なのか。

<上下水道部長>

雨水排水整備計画については、過去には安詳小学校の裏手の西川の雨水排水整備や西つつじヶ丘のサン・スポーツ近辺の年谷川へ流す排水路の整備を行った。現在は、ほ場整備とともに、大井町の桂川西工区の排水路を雨水分のみ広げて、下水道課担当事業として進めている。他の地区については、全体計画はあるが、どこを集中的に実施するか、雨水排水でやるのがよいのか、道路排水を大きくしてやるほうが経費的に安くつくのか。雨水排水で本格的に整備しようとするれば、管渠が大きくなるので暗渠も必要であり、土地の購入から行う必要がある。具体的な次の計画はないが、近年の集中豪雨もあり、農業排水が都市化されて川まで行きつかないということもある。地元の方にも管理をお世話になることになるので、関係部署と協議しながら進めていきたいと思う。

<田中委員>

先日、まちづくり推進部の「排水路新設改良事業費」について、事務事業評価を行ったが、その際にも、「それは下水道事業である」という話が出ていた。上下水道部であれ、まちづくり推進部であれ、同じ亀岡市なので双方で十分話をして事業を進めていただきたい。

<木曾委員>

契約方式等資料の中で、契約方式が随意契約ばかりであるがなぜなのか。

<下水道課長>

修繕に当たり、何度か指名競争入札を実施したことがあるが、製造メーカーしか入札に応じなかったため、随意契約で実施している。

<木曾委員>

機械を1回入れれば、そのメーカーしか修理ができないということなのか。日本下水道事業団の分も同じことか。この資料では落札率が幾らなのかも分からないので、努力が見えない。当たり前のように、随意契約で出せば、100%の予算で100%やってもらっていることが本当によいのか疑問である。下水道料金が高いと感じている人もある中で、これほどの費用が維持管理にかかっているのに仕方がないという思いもある。経営努力が少しでも見られれば頑張ってもらっていることが分かるが、随意契約で落札率が明記されていない決算報告では、市民に対する説明責任も含めて、納得できない。なぜ、落札率が出せないのか。

<上下水道部長>

亀岡市としての契約の相手方は日本下水道事業団であるが、そこから、日本下水道事業団が事業者を集めて、競争入札を行う。そこで落札率により入札残が出れば、協定を変更して減額した分はいただいている。落札率は公表していないため、参考で申し上げると、設計委託であれば80%、工事委託は93%であるなど、日本下水道事業団と随意契約を行うが、そこから別に入札にかけて、競争により安価に発注していただいている。その辺りは亀岡市でチェックをかけて、適正な価格での競争の上で契約していただいているか確認している。日本下水道事業団は国や指定都市から出向されている技術のエキスパートの集

まりであり、亀岡市の直営で運営するよりも、効率的にやっていただいております、全国でも大きな都市以外は、処理場の工事については、ほぼ日本下水道事業団に発注がかかっている状況である。

<木曾委員>

この資料からはそれが読み取れないので、それらのことを示したほうが努力してもらっていることがよく分かると思うし、見える化しておかなければ、市民に対する説明責任が果たせないと思う。将来的に、使用料を上げなければならぬときに、しっかりと見える化してもらっているほうが説明しやすいと思う。公表できる資料として透明化してもらいたいと思うがどうか。

<上下水道部長>

日本下水道事業団の次の段階として、発注形式と落札率を記載できるか検討していきたいと思うし、公表してもよいかどうか、日本下水道事業団に確認する。普通の工事等と同じで設計ベースと管理諸費といわれる向こう側の人件費・運営費・事務費を足して契約金額となっている。この契約金額という表現がややこしいが、これは調定額のことである。この資料の表示の仕方が難しく、内部で議論してこの形になった。これでは先が分かりにくいということであれば、検討する。

<木曾委員>

例えば、1,000万円の予算で、日本下水道事業団に委託し、日本下水道事業団は入札を行い、800万円で落札し、諸経費に100万円かかった。残り100万円の経費が浮いたということが、この資料からは読み取れない。せっかく努力していただいているのにそれが見えない。そこが我々としては、決算として一番知りたいところである。決して、いい加減なことをしていないし、一生懸命努力してやってもらっていることは分かっているが、予算から決算に至るまで、しっかりと見える化していただきたい。日本下水道事業団に丸投げしているように見える。

<上下水道部長>

日本下水道事業団との協定額と日本下水道事業団からの発注金額と落札率を記載できればと考える。

<田中委員>

入札残は精算しているのか。

<下水道課長>

日本下水道事業団が競争入札を実施した後に、当初設計との差額については、精算事務を行っている。

<田中委員>

先ほど、製造メーカーしか修繕等ができないため、随意契約しているという説明があったが、窒素・リン計測器点検委託もそうなのか。

<下水道課長>

製造が島津製作所であり、代理店がクアナ技研株式会社と株式会社青山商事の2社しかないので、2社で入札を実施している。

<田中委員>

落札率を含めて記載の検討をお願いします。

<上下水道部長>

契約検査課と協議する。

12:07

◎第55号議案 令和3年度亀岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の  
処分について

[説明]

・総務・経営課長説明

≪質疑なし≫

[上下水道部退室]

12:10

[休憩 12:10～13:30]

≪委員間討議なし≫

4 討論～分科会採決

≪討論なし≫

≪採決≫

- (1) 第12号議案 令和3年度亀岡市一般会計決算認定（所管分）  
賛成全員・認定
- (2) 第17号議案 令和3年度亀岡市土地取得事業特別会計決算認定  
賛成全員・認定
- (3) 第19号議案 令和3年度亀岡市水道事業会計決算認定  
賛成全員・認定
- (4) 第20号議案 令和3年度亀岡市下水道事業会計決算認定  
賛成全員・認定
- (5) 第54号議案 令和3年度亀岡市水道事業会計未処分利益剰余金の  
処分について  
賛成全員・可決
- (6) 第55号議案 令和3年度亀岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の  
処分について

≪指摘要望事項等≫

<赤坂委員長>

指摘要望事項等はあるか。

<木曾委員>

商工業振興対策経費のサンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業について、残りの期間で企業が亀岡市に来てくれるようになるのかどうか指摘していただきたい。もう1点は、観光推進経費の「川の駅・亀岡水辺公園」を活用した新たな観光創出事業について、今の状況では、観光事業に特化してやるのには問題があると思う。やるならしっかりとした形の中で、管理を含めてできるようにしておかないと難しいと思うし、強化するか、整理するかを選択を迫られていると思う。

<田中委員>

農業担い手づくり育成事業経費について、食料危機と言われており、食料自給率を上げることや農地を保全して国土を守っていくという観点からも家族営農を支援する方策が必要であると入れていただきたい。もう1点は、林業担い手育成事業経費について、プランナーを含めて、人材育成のための補助金や大胆な亀岡市森林組合への助成が必要ではないかということを入れていただきたい。

<菱田委員>

畜産振興関係経費の亀岡市土づくりセンターの臭気対策について、環境改善に取り組んでいただきたいということを入れていただきたい。

<赤坂委員長>

以上5点について、指摘要望事項として入れることでよいか。

(全員了)

<赤坂委員長>

次回は9月22日(木)、10時から決算分科会を開催する。

～散会 13:55